

ご卒業おめでとう

- | | |
|--------|----------------------|
| 石垣 杏 | 柔道部に入って大会で優勝する |
| 伊藤 淳郎 | 野球部に入って1番バッターになる |
| 井上あおい | 勉強と部活の両立 |
| 大沼 未来 | テニス部に入って大会で優勝する |
| 小山田 想 | 部活を全力でがんばる |
| 日下部 未来 | テニス部に入って強くなる |
| 今田 歩実 | バスケット部に入ってスタメンに入る |
| 陣内 天翔 | 水泳の50m自由形で県1位になる |
| 高橋 琉生 | 水泳部に入ってリレーメンバーに入る |
| 高橋 玲生 | 水泳部に入って6年生の時の記録を更新する |
| 田宮 知博 | バレーボール部に入ってレギュラーになる |
| 丹野 心絆 | 友達をたくさんつくる |
| 山口 琉生 | 剣道部に入ってレギュラーになる |

中学校で実現したいこと

- | | |
|--------|------------------------|
| 石垣 杏 | 町の陸上大会の走り幅跳びで2位になったとき |
| 伊藤 淳郎 | 4、5年生の相撲で3人抜きを達成したとき |
| 井上あおい | 計画委員長として全校生をまとめたとき |
| 大沼 未来 | 看板係長として看板を完成させたとき |
| 小山田 想 | 運動会で応援団員としてがんばったとき |
| 日下部 未来 | 健康委員長としてみんなをまとめたとき |
| 今田 歩実 | 3年生の時の町音楽会でピアノの伴奏をしたとき |
| 陣内 天翔 | 町の水泳大会で1位になったとき |
| 高橋 琉生 | 運動会で組頭としてがんばったとき |
| 高橋 玲生 | 運動会で応援団長として応援をがんばったとき |
| 田宮 知博 | 運動会の100m走で3位になったとき |
| 丹野 心絆 | 町の陸上大会の800m走で入賞したとき |
| 山口 琉生 | 運動会で応援団長としてがんばって応援したとき |

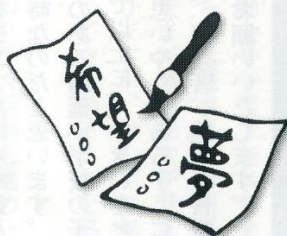
6年間で煌いた瞬間



1年生時↑



6年生時↑



4年生時→

【編集後記】

新型コロナウイルスの影響でPTA活動がままならず「かわらなでしこ」の発行が危ぶまれましたが、文化部の皆様と担当の先生方のおかげで、見事に完成いたしました。また本号の発行にあたり、ご協力いただいた皆様に御礼申し上げます。最後に、この学校で過ごした日々を思い出して新しい世界へ旅立とうとしている卒業生へ心からエールを送ります。

文化部長 山口 勇

印刷 河北町谷地みどり町 庄司印刷

新型コロナに負けるな！ 学年行事を通じて

「ミニユニケーション向上」

四学年委員長 眞木 伸隆

今年の四学年は、マスク着用、換気の徹底等の感染症対策を行いつつ、牛肉を使ったしょうゆベースの芋煮づくりとデラックス勾玉づくりを行いました。

芋煮づくりでは四班に分かれて調理を開始。子どもたちは主に材料のカットを担当。大小様々、個性的な形の里芋、ゴボウ、ネギが出現。完成後が不安になりましたが、最後はお母さんたちが上手にまとめました。すべての班で同じ材料を使い、出来上がりは千差万別。味付けや見た目の特徴が異なる内陸風の芋煮が四つ完成しました。

芋煮を火にかけている間、天童市の西沼田遺跡公園の方を講師にお招きし、デラックス勾玉づくりを体験。粗さの異なる紙やすりでひたすら石を磨く！同時に自分の心も磨く！あつという間に磨き終わる方、細部までこだわる方、個性が出ていました。

三種の神器の一つ、勾玉を手に入れた後は、班別に芋煮をいただきました。向かい合ってワイワイと食べるのもっとおいしいのですが、今回は我慢。他の班の芋煮も食べながら味比べ。すべての班の芋煮がきれいにくなりました。

成長を感じられた学年行事
五学年委員長 清野 達也
十一月一日、五学年学年行事として芋煮会を寒河江市の「いこいの森」にて行いました。日中は外でも過ごしやすく絶好の芋煮会日和となりました。
さっそく子どもたちに調理してもらったのですが、最初はどのように材料を切ったらよいのか、どうやって火をおこしたらよいのか戸惑っている様子でした。しかし、慣れてくると自ら積極的に作業を行っていて、さすが五年生、大人になったもんだと、感心させられました。
今回はさらに五年生の田んぼの教室で自分たちが育てたお米を飯盒で炊いてみたのですが、炊き加減がいまいちわからず少々不安でした。しかし、開けてみるとしっかりと「ご飯」が炊けていて、みんなから歓声が湧き上がりました。
ご飯と芋煮が煮えたところで、家族ごとに分かれていただきました。
子どもたちが一から育てたお米と芋煮は格別おいしく感じられました。子どもたちも同じ思いで食べたことと思います。
コロナの影響もあって全員参加での行事とはなりませんでしたが、協力してくださった保護者の皆様、先生方のおかげで、今回の芋煮会は大成功となりました。
本年こそは、何の弊害もなく学年行事ができることを願っています。

「親子で平清水焼」

「親子で平清水焼」

六学年委員長 日下部 雄

今年は、コロナ禍の中、本当に何の活動もできないで終わるのではないかと思っていました。しかし、思いに残る何かはしたいと役員で話していたので、「親子で平清水焼」を実施できて、大変うれしかったです。

十一月八日、平清水の八右衛門窯より来ていただき、食堂のフロアで行いました。説明を聞いて、親子でいろいろな作品を作り始めました。皿やカップやぐい呑みなど思い思いの作品を二時間弱の時間の中で作り、焼き上がりの色を選びました。最後に、みんなで記念写真を撮って終了しました。一月に焼きあがり、各家庭に届きました。

また、二月中旬に、「酒造り体験」を企画しています。実現できると最高です。平清水焼のぐい呑みで、成人したら、親子仲間同士で杯を酌み交わせる日が来ることを楽しみにしたいと思います。



新任のあいさつ

教務主任 真田 伸夫

この四月よりお世話になっております。まさか、新任のあいさつが十一ヶ月後の三月になるとは……。

数限りなく耳にした「新型コロナウイルス感染症防止のために」という言葉。多くのことが失われたように感じますが、今こそ、物事をシンプルに「本質とは何か」を考える時なのだと思います。

歴史と伝統のある溝延小学校の子どもたちを、今まで以上に、「いきいきとしたしなやかで、思いやりのある子」に育ててまいります。保護者、地域の皆様、ご協力よろしくお願いいたします。

